神興東小校区に住むみなさん一人ひとりが郷づくりの会員です　2026/12/1　Vol.63

# 郷づくり神興東

編集者：樋口英典

## 虹のかけ橋じんとう祭

今年も郷づくり神興東と神興東小学校、小学校 PTA の３者が協働で開催する「虹のかけ橋じんとう祭」が１０月３１日神興東小学校にて開催されました。

今回はテント村のお店が充実したため、体育館前と正門前の２か所での開催となりましたがどちらも大盛況でした。また、体験コーナー、展示コーナーにも昨年より多くの方が参加してくださったように思います。

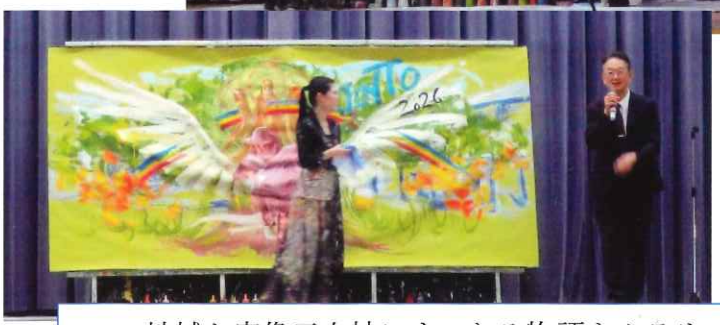
今年の写真紹介は体育館ステージの様子が中心です。来年も楽しみましょう♪

取材：名古屋孝樹、藤本みわこ



スイミー





この地域と宗像三女神にまつわる物語をカラリズムリサさんに絵で表現していただきました。

※動画が交流センターにあります



福津少年少女合唱団



カラオケ大会
（地域のみなさん）



エイサー！
（日赤九州国際看護大学）

# ～みんなで防犯・防災～

令和８年度から組織編制で「安全・安心部会」が発足しました。
郷づくり神興東では 11 月 7 日の“全市一斉防災訓練”に合わせ自主防災会の防災訓練を共に実施しました。各自治会の自主防災会の活発な活動で地域の防災気運が高まっております。
気運の高まりを活動に繋ぐ防犯・防災活動のリーダーに寄稿をお願いしました。

## ながら防犯と電話詐欺

昨年から、郷づくり神興東が力を入れて取り組んでいるのが、「ながら防犯活動」です。
これは皆さんが日頃ジョギングをしたり、買い物への行き来、犬の散歩等、「何時でも」「何処でも」何かをしながら、周りを注意して歩くことが、防犯につながります。
また、この行動は、防犯だけでなく、防災の危険個所の確認、空き家、不審者への注意にもつながるものです。
「あいさつ運動」と併せて、安心・安全な「まち」にしましょう。

「SNS 型投資（電話）詐欺」の注意です。

① プラス（＋）表示の電話番号の電話はとらない。
② 警察官、事業所を名乗る電話・メールには対応しない。
③ どのような事業所も電話での金の請求は絶対にない。

このような電話があった際の対応に注意して下さい。
「いいです」「よかよか」「結構です」
この３語の使用は「承諾」したと誤解を受けるので使用禁止です。

こうした情報を広めるため、宗像警察署の協力により防犯講習会を開きます。

防犯担当：野見山邦彦






## 阪神淡路大震災を体験して

３０年前の１月 17 日早朝、「ゴー」という地鳴りの後、突き上げられるような激しい揺れで、あわや、天井に頭が届くくらい身体が持ち上げられました。
次に、激しい横揺れで身体は壁にぶつかり、その衝撃で転倒し、起き上がることができなかったです。
部屋の中は、タンス、本棚、食器棚が倒れており、壊れたもの、割れたガラスなどで、足の踏み場もない状況でした。幸にして、天井も床も抜け落ちることもなかったので、九死に一生を得ることができました。
これが震度７の直下型地震の恐さです。
地震は「いつ」「どこで」発生するかわからないし、こうすれば「命を守ることができる」という方法はありません。
そこで、各家庭で出来る地震対策を提案します。

① なるべくものを減らす。
② 家具、家電製品はしっかり固定し、配置を工夫する。
③ 窓は飛散防止対策をする。

家族全員で定期的な「防災大掃除」をして、不要なものを処分してみましょう。

**「命を捨てるな、物を捨てよ」**
**「命を守る防災大掃除を」**

防災担当：立石英明



## ～歴史探訪～

**大庄屋城戸小三郎『晴雨日記』**より～江戸時代の生活～

今回も、日記に残されている短歌を紹介します。

天保十年九月七日

渡り鉄山評議、連中出会ニ付大神氏同道、金毘羅宮を参詣、渡りへ参内。
田屋へ一宿、八日帰ル

見わたせハ　沖の千島も　きりはれて　神の天降し　沖津島見ゆ

渡りは津屋崎渡、出会は、宗像郡の会議のこと、鉄山、大神氏は人名で友人と思われます。会議が順調に運んだのでしょうか、玄界灘の霧が晴れ、沖ノ島くっきり見えると詠っています。全短歌の中で、筆者の最も気に入りの歌です。

天保十一年五月五日
朝大神之宅を立時、好古別の一首
わかことく　君かかへさを　とゝめむと　雨さみたれも　間なく降らし

返しのこころ
かきくらし　降五月雨も　いとはじな　蓑生の浦を　さして行身ハ　定興

友人好古と別れを惜しむ短歌です。第一首、「かへさ」は帰ること、「蓑生の浦」は福間海岸のことで、江戸時代中期に俳諧集「蓑生浜」が編纂、発行されています。
『晴雨日記』記載の他の短歌は、郷づくりのホームページにアップしていますのでご覧ください。

久末　的場文彦

## ～自治会長を訪ねて～

「八並区」

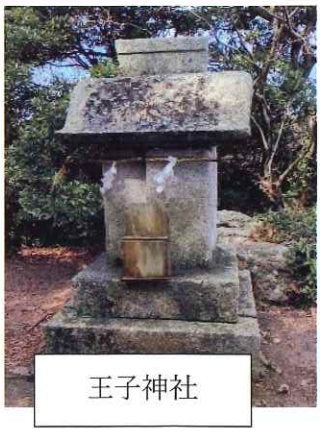
八並区は許斐山の南西山麓に位置しており、自然豊かな人情味溢れる地域です。許斐山の山頂に宗像氏の出城があった痕跡があり、今も宗像大社の外宮「王子神社」の祠が祀ってあります。

許斐山の登山口は吉原登山口と八並東登山口があります。

吉原登山口からは直接山頂を目指すコースで約 30 分、八並東からは尾根を歩くコースでは４０分程度で山頂に着きます。標高２７１ｍで比較的登りやすい山で日曜、祝日などは多くの登山客で賑わっています。

また、正月は初日の出が見えるところで知られています。許斐山は宗像地域のほぼ中心にあり３６０度見渡せることから自然の要害として歴史は古く八並の文化はこの山を中心に栄えたのだろうと想像できます。

八並区　自治会長：柴田稔


王子神社



山頂金魚池


許斐山山頂の標識

## ～ぶらりまち歩き～

### おいしかった・楽しかった（子どもたちとの学校給食）

決まった時間の中で、参加者のみなさんに楽しく、かつ満足して過ごしてもらいたいと児童全員が知恵を出し合い、考えてくれました。

当日、参加者は何も知らされていなかったので、それぞれの教室で子どもたちの質問責めにタジタジでした。

イワシの煮つけ、具だくさんのスープ、麦ごはんを美味しく食べている途中での質問コーナー。

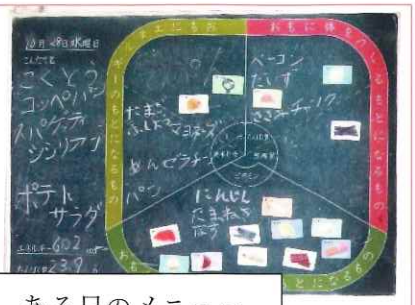
例えば、「音楽は好きですか？」「どんなジャンルですか？」「好きな歌手は？」「その歌を歌ってください」と会話が進み、アカペラで「津軽海峡冬景色」を歌わされた教室があったそうです。

その後、体育館へ移動し、「ジャンケンゲーム」に全員が熱中し、大興奮の中、終了となりました。

「学校給食を食べたい」との思いが、給食の先生をはじめ、関係者のみなさんを動かし、地域のみなさんの協力で素晴らしい時間を子どもたちと共有できたことに感謝いたします。

年度内は毎月一回開催するので、参加してみませんか？

取材：井上順一



ある日のメニュー


牛乳でカンパイ


「ナニナニ」

## ～ 郷づくりからのお知らせ ～

年末年始の交流センターの予定です

- **門松づくり**・・交流センターに今年も作ります。
  １２月１８日（金）１０時から
- **交流センター大掃除**・・１年間ありがとう　感謝！
  みなさんのご協力お待ちしております。
  １２月２３日（水）９時半から
- **交流センター年末年始閉館**
  １２月２６日～令和９年１月３日




### 編集後書

▼もういくつ寝るとお正月
早い・速い・疾い
短足なんです、もう少しゆっくり行こうよ。
井上順一

▼子どもと一緒に「それいけ！アンパンマン」を観るのですが、面白いですね。どんぶりトリオの釜飯が好きな38歳児です。
名古屋孝樹

▼お友達が保護した猫ちゃんのおなかに六匹の赤ちゃんが、そのうち二匹の兄妹猫を引き取りました。猫は飼いやすくてとてもいいです😻♥
猫にメロメロです
信田由美子

▼ことしは、ミツバチが少なかったような気がする。そのせいか、我が家のきゅうり、かぼちゃ、トマトなどの野菜がほぼ花だけで終った。
藤田禮子

▼最近始めたピックルボールが面白くてハマってます。みなさんもやってみませか。
藤本みわこ

▼歳を重ねる毎に感動する心が失われているように感じるこの頃。新年を子どものころのように迎えたいと思う。
樋口英典

発行：神興東地域郷づくり推進協議会　811-3206 福津市久末 236-1、☎0940-43-1421、Sato-jintou1421@ar.wakwak.com